



天然アラスカ産スケソウダラ 漁業について

先進技術を 活用した漁業

- アラスカの天然スケソウダラ漁業においては、先進的な技術の活用により魚群の探索や精度の高い追跡を行うことで漁獲効率の向上をはかり、同時に操業の対象としていない魚や海洋生物を混獲してしまう偶発的な事態が発生するリスクを最小限に抑えています。
- 漁網に十分な量の魚がはいると網に取り付けたセンサーが作動し、操舵室にアラートが送られます。速やか水揚げを行い、網の中で魚にダメージを与えることを防ぎ魚の品質を保ちます。
- 漁獲量を精密に計測することは、アラスカのスケソウダラ漁業において非常に重要な手続きです。高度なフロースケール技術を搭載した機器を用いて漁獲量を正確に記録・報告しますが、こうした秤量には、連邦政府の規定に基づき派遣される独立したオブザーバーがその精度を確認した機器のみが使用されます。オブザーバーはまた、操業の対象としていない魚や海洋生物の混獲も監視し、記録・報告を行います。

- アラスカでスケソウダラ漁業に使用されているのは、中層トロールと呼ばれる漁法です。このトロール網が海底に接触した際に環境や生物にあたえる影響が最小限かつ一時的なものになるよう、政府によるさまざまな規制が実施されています。

完全なトレーサビリティ

フィレやスリミなどの製品はそれぞれ、漁船の名前や、漁獲の位置、漁獲日のみならず何投目の網で漁獲したかに至るまで、原魚を完全にトレースできるようなシステムのもと生産されており、アラスカ産スケソウダラの食品としての安全性に大きく貢献しています。また、リアルタイムの衛星通信サービスによって、漁船の正確な位置は常にすることが可能です。

